

さまざまな職業で活躍する人に、仕事の魅力ややりがいなどを伝えてもらうコーナーです。  
 今回は「診療放射線技師」の中崎夏美さんです。



# お仕事探検



## 診療放射線技師

中崎 夏美さん(40歳)

(公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根)

**ど**んなお仕事をしているのですか? お仕事の内容を教えてください。

**お** 医者さんの指示のもと、放射線を使ってレントゲンやCT(コンピューター断層撮影)で体の中の写真を撮る仕事です。今は検診施設で、主にマンモグラフィ検査(乳がんを見つめる検査)やMRI検査(強い磁気と電波を使って体内の画像を撮影する検査)をしています。

**な**ぜこのお仕事をしようと思ったのですか?

**お** め、子どもが看護師だった療の仕事に興味を持っていました。高校生の時に病院での看護体験に参加し、いろいろな医療の仕事現場を見学させていただきました。

CT検査を見学した時、モニターに横断像(※1)が表示さ

れるのを見て、とても興味を持ち診療放射線技師の仕事にこれが感じました。  
 (※1)人の体を横に切った場合の切り口(断面)画像。

**お** 仕事をする中で、気を付けていることはありますか?

**検** 査を受けられる方が安全に安心して検査を受けられるように、検査の前に問診(※2)や説明をしっかりと行っています。

検診で病気が早く見つかるように、できるだけきれいで見やすく、分かりやすい写真を撮影できるように気を付けています。  
 (※2)症状や健康状態に関することをよく聞くこと。

**大**変なことは何ですか?

**検** 査数が多い日は大変だと感じます。特にマンモグラフィの撮影は気配りすることも

多いので気疲れもしますし、体力も使います。

**一**このお仕事を「して良かったな」と思うことはどんな時ですか?

**白** 分の撮影した写真で病気が早く見つかった時は、本当に良かったな、と思いがちです。また、検査後に、薬に検査ができたとお礼を言われた時

**将** 来、このお仕事に就くために必要なことを教えてください。

**家** 族や友達との会話や遊びを大切にしてください。医療の仕事をするには、人への思いやりがとても大切です。ま

た、お医者さんや看護師さんなど、いろいろな職種の方とチームとなり、協力して仕事をすることで、コミュニケーションも大切になってきます。

**今** 後、挑戦してみたいことや目標などがあれば教えてください。

**も** っと役立つ写真を撮るために、病いやケガについての勉強をして、検査を受けられる方への声掛けや撮影方法の工夫をしていきたいです。

**お** 仕事上でのエピソードを一つ教えてください。

**私** が撮影した画像によって、乳がんが早期に見つかった人が、その後手術や経過観察を経て、また検査に戻ってこられることがありました。健康に普通に生活しておられたので、とてもうれしくなりました。

### 出雲の小学生たちへのメッセージ

私は高校生の時にこの仕事を知り、興味を持っていっぱい調べて、今こうしてこの仕事をしています。どんなお仕事でも、興味を持っていっぱい調べてみてください。  
 また、どんなお仕事でも助け合いや思いやりが大事です。学校でも、みんなと仲良く、助け合いの気持ちを忘れないでくださいね。



お仕事中の様子